

	平成30年11月22日 札幌市立しらかば台小学校 No. 12 TEL 852-4090 FAX 852-2379	
	学校ホームページ <a href="http://www.shirakabadai-e.sapporo-c.ed.jp/">http://www.shirakabadai-e.sapporo-c.ed.jp/</a> (検索) 学校メールアドレス <a href="mailto:shirakabadai-e@sapporo-c.ed.jp">shirakabadai-e@sapporo-c.ed.jp</a> (休日・夜間の緊急用)	

## 『平成30年度 全国学力・学習状況調査』 本校6年生の結果概要等のお知らせ

平成30年4月17日(火)に、全国の6年生を対象として『平成30年度 全国学力・学習状況調査』が実施されました。本調査は、全国的な児童の学力や学習状況を把握・分析し、その改善を図るとともに、学校における児童への教育活動の充実や学習状況の改善等に役立てることを目的としています。

札幌市では、「自ら課題を見付け、自ら学び、自ら問題を解決する資質や能力等」の『学ぶ力』を育成するため、「学ぶ意欲(主体的に学習に取り組む態度)」「活かす力(思考力・判断力・表現力等)」「学んだ力(基礎的・基本的な知識及び技能)」の学力の3要素をバランスよく育む教育の充実を目指しています。本校でもこの要素を育み、『学ぶ力』を高めることを目指した教育活動を進めています。今回の全国学力・学習状況調査の結果については、課題を明確にして改善に取り組み、本校の教育活動の充実に生かしてまいります。

なお、本調査により測定できるのは、学力の特定の一部であり、学校における教育活動の一側面であることをご理解いただきたく存じます。

### 調査の内容

#### 【教科に関する調査】(国語・算数・理科)

主として「知識」に関する問題(A)	主として「活用」に関する問題(B)
<ul style="list-style-type: none"> <li>・身に付けておかなければ後の学年等の学習内容に影響を及ぼす内容</li> <li>・実生活において不可欠であり常に活用できるようになっていることが望ましい知識・技能</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・知識・技能等を実生活の様々な場面に活用する力などに関わる内容</li> <li>・様々な課題解決のための構想を立て実践し評価・改善する力などに関わる内容</li> </ul>

※理科については、主として「知識」に関する問題と、主として「活用」に関する問題を一体的に出題。

#### 【生活習慣や学習環境等に関する質問紙調査】(児童質問紙調査)

- ・学習意欲、学習方法、学習環境、生活の諸側面等に関する質問紙調査

# 【国語】 本校6年生の調査結果概要及び改善の方向

## 本校6年生の概要

## 今回の調査における課題

## 改善の方向

### 【区分及び領域】

#### 主として「知識」に関する問題（A）

- 「話すこと・聞くこと」の平均正答率
  - ・ 全国平均とほぼ同程度であるが、やや下回る
- 「書くこと」の平均正答率
  - ・ 全国平均とほぼ同程度であるが、やや下回る。
- 「読むこと」の平均正答率
  - ・ 全国平均を下回っている。
- 「伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項」の平均正答率
  - ・ 全国平均とほぼ同程度であるが、やや下回っている。

#### 主として「活用」に関する問題（B）

- 「話すこと・聞くこと」の平均正答率
  - ・ 全国平均とほぼ同程度であるが、やや上回っている。
- 「書くこと」の平均正答率
  - ・ 全国平均を上回っている
- 「読むこと」の平均正答率
  - ・ 全国平均とほぼ同程度であるが、やや下回っている。

- 「話すこと・聞くこと」
  - ・ 話合いの参加者として、質問の意図を捉えること。

- 「書くこと」
  - ・ 自分の想像したことを物語に表現するために、文章全体の構成の効果を考えること

- 「読むこと」
  - ・ 目的に応じて、必要な情報を捉えること。
  - ・ 登場人物の心情について、情景描写を基に捉えること。
  - ・ 目的に応じて、複数の本や文章などを選んで読むこと

- 「伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項」
  - ・ 相手や場面に応じて適切に敬語を使うこと。
  - ・ 学年別漢字配当表に示されている漢字を正しく書くこと。

- 「話すこと・聞くこと」
  - ・ 話合い活動の中の役割や目的に応じた進行、発言の意図の理解が深まるような指導の充実。

- 「書くこと」
  - ・ 物語の創作を通して、効果的な構成を考え、創造的な表現を楽しめるようにする指導の充実。

- 「読むこと」
  - ・ 目的を明確にし、調べる内容を具体的にしながら読み方を身に付けたりすることができるようにする指導の充実。
  - ・ 登場人物の行動や会話、情景などを通して表現された叙述を、想像を豊かにしながら読むことができるようにする指導の充実。
  - ・ 目的に応じて適切に本を選んだり、複数の本を比べて読んだりする事ができるようにする指導の充実。

- 「伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項」
  - ・ 話をしたり案内を書いたりする事を通して、相手と自分との関係を意識しながら敬語を使うことに慣れる指導の充実。
  - ・ 既習の漢字に習熟し、文中で適切に使うことができるようにする指導の充実。

# 【算数】 本校6年生の調査結果概要及び改善の方向

## 本校6年生の概要

### 【区分及び領域】

#### 主として「知識」に関する問題（A）

- 「数と計算」の平均正答率
  - ・ 全国平均を上回っている。
- 「量と測定」の平均正答率
  - ・ 全国平均とほぼ同程度であるが、やや上回っている。
- 「図形」の平均正答率
  - ・ 全国平均を上回っている。
- 「数量関係」の平均正答率
  - ・ 全国平均を上回っている。

#### 主として「活用」に関する問題（B）

- 「数と計算」の平均正答率
  - ・ 全国平均とほぼ同程度であるが、やや下回っている。
- 「量と測定」の平均正答率
  - ・ 全国平均とほぼ同程度であるが、やや上回っている。
- 「図形」の平均正答率
  - ・ 全国平均を上回っている。
- 「数量関係」の平均正答率
  - ・ 全国平均とほぼ同程度であるが、やや上回っている。

## 今回の調査における課題

- 「数と計算」
  - ・ 折り紙の輪の色の規則性を解釈し、それを基に条件に合う色を判断すること。
- 「量と測定」
  - ・  $180^\circ$  や  $360^\circ$  を基に分度器を用いて、 $180^\circ$  より大きい角の大きさを求めること。
- 「図形」
  - ・ 示された表現方法を基に、空間の中にあるものの位置を表現すること。
- 「数量関係」
  - ・ メモの情報とグラフを関連付け、総数や変化に着目していること解釈し、記述すること。

## 改善の方向

- 「数と計算」
  - ・ 事象を観察して、規則性を見だし、条件に合う事柄について適切に判断できるようにする指導の充実。
- 「量と測定」
  - ・ 分度器を用いて  $180^\circ$  より大きい数の大きさを測定することができるようにする指導の充実。
- 「図形」
  - ・ 空間の中にあるものの位置を、三つの要素を用いて正しく表したり、示された表現方法を読み取ったりすることができるようにする指導の充実。
- 「数量関係」
  - ・ グラフの特徴を複数の観点で捉えて、情報を読み取ることができるようにする指導の充実。

# 【理科】 本校6年生の調査結果概要及び改善の方向

## 本校6年生の概要

### 【領域】

#### □「物質」の平均正答率

- ・ 全国平均を下回っている。

#### □「エネルギー」の平均正答率

- ・ 全国平均とほぼ同程度であるが、やや上回っている。

#### □「生命」の平均正答率

- ・ 全国平均を上回っている。

#### □「地球」の平均正答率

- ・ 全国平均とほぼ同程度であるが、やや下回っている。

## 今回の調査における課題

### □「物質」

- ・ ろ過の適切な操作方法を身に付けること。
- ・ より妥当な考えをつくり出すために、2つの異なる実験結果を考察すること。
- ・ 物を水に溶かしても全体の重さが変わらないことを食塩を溶かして体積が増えた食塩水に適用すること。
- ・ 実験結果から言えることだけに言及した内容に改善し、その内容を記述すること。

### □「エネルギー」

- ・ 太陽の一日の位置の変化と光電池に生じる電流の変化の関係を目的にあったものづくりに適用すること。

### □「生命」

- ・ 調べた結果について考察する際に問題に対応した視点で分析すること。

### □「地球」

- ・ 堆積作用について、科学的な言葉や概念を理解すること。
- ・ より妥当な考えを作り出すために、複数の情報を関係付けながら、分析すること。

## 改善の方向

### □「物質」

- ・ 実験器具を使用する目的や操作の意味を捉え、適切な操作方法を身に付けることができる指導の充実。
- ・ 予想に基づいた実験結果の見直しを行い、複数の実験結果などから多面的に分析し、考察することができる指導の充実。
- ・ 既習の内容や生活経験と関連づけて話し合う場を設定し、提示された自然の事物・現象を捉えることができる指導の充実。
- ・ 実験などで得られた結果を根拠として話し合いを行い、妥当な考えにつなげていく指導の充実。

### □「エネルギー」

- ・ 獲得した知識を活用し、繰り返し試しながらものづくりをする指導の充実。

### □「生命」

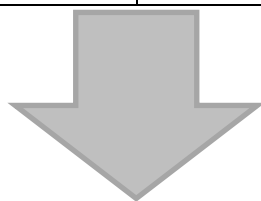
- ・ 問題の視点に沿って結果から必要な情報を適切に選択できる指導の充実。

### □「地球」

- ・ 言葉の意味を的確に捉えられることができるように実際の自然の事物・現象に適用して説明する場面を設定する指導の充実。
- ・ 複数の情報を収集して児童同士が共有し、それを関連づけたことの話合いを重視した指導の充実。

# 【児童質問紙調査】 結果から

本校児童のよさとしてとらえられる事項	本校児童の課題としてとらえられる事項
<ul style="list-style-type: none"> <li>◎自分には、よいところがあると思う子が多い。</li> <li>◎朝食、睡眠時間に関して意識が高い。</li> <li>◎新聞や本を読むことが好きな子が多い。</li> <li>◎学校のきまりを守っていると考えている子が多い。</li> <li>◎家庭で、学校の授業の予習や復習、テスト勉強に取り組む子が多い。</li> <li>◎将来、理科や科学技術に関係する職業に就きたいと考える子が多い。</li> <li>◎算数の学習で、問題の解き方や考え方が分かるようにノートに書いている子が多い。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・授業で学んだことをほかの学習や普段の生活に生かしている子がやや少ない。</li> <li>・地域の行事に参加している子がやや少ない。</li> <li>・地域や社会をよくするために何をすべきかを考えることがある子がやや少ない。</li> <li>・地域社会などでボランティア活動に参加したことがある子が少ない。</li> </ul>



- 本校児童のよさである「読書が好き」「学校のきまりを守る」「家庭での学習をしっかりと行う」を、さらに伸ばしていきます。
- 自分の健康への意識を保てるよう、引き続き関わりを大切にしていきます。
- 授業で学んだことを、ほかの学習や普段の生活に生かそうという姿勢が育つように、授業を工夫していきます。
- 「自分のよさ」を実感できるよう、全教育活動を通して育てていきます。
- 地域や社会に関心を持ち、行事に参加したり、考えたりする態度を育てていきます。